



みとよ社協だより
あなたのまちの
身近な福祉情報をお届けします

イメージキャプチャー
まるみちゃん



No.81
7月
2026年



特集 **支え合いの中で 99歳の今も元気に**
～「住み慣れたわが家で暮らし続けたい」をサポート～

目次 ●まるみサポートはじめました 4p
●夏のチャレンジボランティア2026募集 5p
●七福通信 6～7p
●事業報告及び決算、事業計画及び予算 8～9p
●相談案内 10p
●フードバンクのお願い 11p

特集

支え合いの中で 99歳の今も元気に

～「住み慣れたわが家で暮らし続けたい」をサポート～

私たち三豊市社会福祉協議会では、利用者さん一人ひとりの願いを大切に、住み慣れた地域での暮らしをサポートしています。介護保険サービスを利用しながら、99歳の今もお元気に暮らす利用者さんにお話を伺いました！

ある日の訪問に密着！

訪問Start

週3回の訪問サービスを利用されています。
3人の社協ヘルパーが担当しています。

こんにちは！



部屋の掃除

掃除や片付けを行います。
お家の掃除は高齢者にとって重労働。
気持ちよく自宅で過ごすために大切なサービスです。

調理

好みを伺いながら調理するヘルパー。
味付けは利用者さんが確認します。
この日はご近所さんから
ソラマメのおすそ分けも。

旬の食べ物は
おいしい！



入浴介助

今回は行っていませんが入浴の介助をすることも。
介助いすに座って洗面台で洗髪の介助を行います。

Finish

訪問の記録をとりながらおしゃべり。
本日のサービス提供時間は75分。
次回の訪問の確認をして終了です。



いつもありがとう



庭木の水やり、大掃除、ペットのえさやり等
日常生活上の範囲を超えるものは介護保険サービスの対象外！
そんな時は「まるみサポート」をご利用ください。
▶4ページをチェックしてね

「まわりの人のおかげで元気でいられるの」



●みんなが見守ってくれる安心

「週3回社協のヘルパーさんがきてくれて、週2回はデイ。あとは親戚やご近所さん、民生委員さん、みんなが様子を見に来てくれる。まわりの人がいつも良くしてくれるけん、元気でおれるんやね。」



▲ご近所さんが作ってもってきてくれた飾り物



▲移動販売で買い物中

●できることは自分で

家の中に取り付けた手すり等を使って移動し、洗濯や入浴などできることは自分で行う。「買い物はヘルパーさんに頼んだり、ご近所さんと一緒に移動販売もお願いしよる。みんなで集まって買い物するのが楽しみやね。」

●趣味の編み物が一番の楽しみ

メガネは使わず、一目一目丁寧に編みあげる。「みんなに作ってほしいって頼まれて予約がいっぱい。」



実はこんな一面も

ピンとした背筋が印象的で言うと、なんと40年以上の日本舞踊のご経験あり!



介護保険を利用するには

●サービスを利用するまでの流れ

- ①要介護(要支援)認定の申請 お住まいの市区町村の介護保険担当窓口で申請、申請の代行も可能
- ②本人の状態を訪問調査
- ③介護認定審査会による審査
- ④認定結果を通知・ケアプラン(介護サービス計画書)の作成

介護認定を受けたらまずは相談

要支援1・2

要介護1～5

地域包括支援センター

居宅介護支援事業所

ケアマネジャーが本人や家族の意向を確認しながら、心身の状態や生活リズム、住環境などをふまえたうえでケアプランを作成します

⑤介護サービス利用開始

申請からサービス利用まで
詳しくはこちら▶



(三豊市健康福祉部長寿介護課HP)

●サービスの内容(在宅編) ※介護保険サービスの一例です

- ◆掃除・調理・食事・排泄などの手助けがほしい ▶ 訪問介護(ホームヘルプサービス)など
- ◆自宅でリハビリをして元気な体を保ちたい ▶ 訪問リハビリテーション、訪問看護など
- ◆自宅で入浴したい ▶ 訪問介護、訪問看護など
- ◆施設に通って介護やリハビリを受けたり、みんなと交流したい ▶ 通所リハビリテーション(デイケア)、通所介護(デイサービス)など
- ◆介護する家族が介護を任せてお休みしたい ▶ (宿泊)短期入所生活介護(ショートステイ)、短期入所療養介護(医療型ショートステイ)など

社協でも財田町で
行っています!

介護保険サービスには他にもいろいろな種類があるので
ケアマネジャーなどの専門職に相談してみましょう。

まるみサポート(訪問介護自費サービス) はじめました!

こんなお困りごとありませんか?

- 家事を少し手伝ってほしい
- 病院に一人で行くのが不安
- 介護保険では足りない
- 誰かと話したい、見守ってほしい



そんな時は
まるみサポートに
ご相談ください

● サービス内容

- ・ 調理・掃除・洗濯
- ・ 買い物支援
- ・ 布団干し・ごみ出し
- ・ 話し相手・見守り
- ・ 食事介助・排泄介助
- ・ 通院介助 など



その他、お困りごとが
ありましたらご相談に応じます

● ご利用料金 30分1,500円

※30分以降は10分ごとに500円が
加算されます

● ご利用の流れ

①相談

どんなサービスを利用したいかなど、まずはご相談ください。
お電話でも来所でも受付しています。

②打ち合わせ・契約

ご希望の内容を詳しく打ち合わせをし、契約を交わします。
ご自宅に訪問することもできます。

③サービス利用開始

お問
い合
わせ

三豊市社会福祉協議会訪問介護事業所

〒767-0011 三豊市高瀬町下勝間2449-1

TEL.0875-72-0122 FAX.0875-56-2552



わたしたちにお任せください!



まずはご相談だけでも大丈夫
介護保険の申請をしていない方でもご利用できます



登録ヘルパー募集!!

福祉の資格を活かして私たちと一緒に働きませんか?

訪問介護を受けたいという利用者様のお宅にお伺いし、生活援助、身体介護などのお手伝いをします。

利用者様に喜んでもらえるやり甲斐のあるお仕事です。

資格

介護福祉士・初任者研修修了者・看護師
等お持ちの方



利用者さんからの「ありがとう」が
励みになります



週1日～勤務可。家事や子育て、介護との両立も◎
勤務時間等相談に応じます。連絡お待ちしております!

【お問い合わせ】 在宅福祉サービス課(大井) TEL 72-0122

夏のチャレンジ ボランティア講座2026 参加者募集!

三豊市内の中学校と三観地区内の高等学校、高等専門学校のみなさん!
この夏の思い出の1ページとして「チャレボラ」してみませんか?

参加してどうだった? (2025年の感想より)

- ペアのボランティアさんが地域のことをたくさん教えてくれた
- 初めは緊張していたけど、地域の方が明るく優しく接してくれて、楽しんで活動できた
- 地域の色々な年代の方と初めて交流できた

「はじめてのボランティアで不安…」な方も大丈夫。

毎年はじめての一步を踏み出す仲間がたくさんいるよ。



詳細はボランティアセンターホームページをチェック!

<https://www.mitoyoshakyo.or.jp/vc/>



この事業は共同募金の助成を受けて実施します



麻公民館 活き活きサロンの開催

4月24日 高瀬

三豊市公民館麻分館では、4月から地域の皆さんが気軽に集い、交流できる「活き活きサロン」をスタートしました。サロンでは、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりしたり、健康に関するミニ講座や無理なくできる軽体操などを行っています。

第一回目となる4月24日(金)のサロンには、約20人の方が参加され、にぎやかな雰囲気の中で開催されました。

はじめに、「三豊市の歌『七宝のかげ』にあわせて「みとよ元気体操」を行い、体をほぐしてスタート。その後、ベジチエックによる野菜摂取量の測定や、認知症予防にもつながる間違い探し、言葉クイズを楽しみました。

活き活きサロンは、毎月第4金曜日に開催しています。

「ちょっとおしゃべりしたい」「健康づくりに興味がある」という方はぜひお気軽にご参加ください。

またサロン活動をお手伝いいただけるボランティアの方も募集しております。興味のある方は、お気軽に社協高瀬支所までご連絡ください。



お花見ウォーキング

(山本地区まるみプラン実行委員会主催)

3月28日 山本

参加者、スタッフを合わせ約120名がお花見ウォーキングを楽しみました。

3月に入って、天気と桜の開花が気がかりで何度か空と桜の木を仰いだことか。あいにく桜の開花は少し遅れましたが、財田川のせせらぎと鳥のさえずりが心地よい春のひとときを彩りました。咲く花を見つけて数えてみたり、参加者同士で会話を弾ませたり、穏やかな時間が流れました。

「まるみプラン実行委員会」では、地域の人のつながりを大切に活動が続けています。今後どうぞお気軽に参加くださいませ。



おしゃべりと買い物で心も体も元気に！

5月26日 三野

北村ふれあいいききサロン(吉津)では、毎週火曜日、10時を過ぎると、10数名が民家の駐車場に集まります。お互いに健康状態を確認し合ったり、孫の写真を見せたりと会話が弾みます。11時過ぎには、移動販売車(スーパー、魚屋)が到着し、皆さん思い思いに買い物を楽しみます。「免許は返納したけど、自分で歩いて欲しいものを選んで買えるのが嬉しい。」と喜ばれています。販売車を待つ間のおしゃべりが実は一番の楽しみで、安否確認の役割も果たしています。月1回のサロンに加え、週1回の移動販売は、住み慣れた地域で安心して暮らすための一助になっています。



通

信





豊中まるみウォーキング

(豊中地区まるみウォーキング実行委員会主催)

3月28日 豊中

今年には豊中町5地区小学校合併を記念し、新豊中小学校見学と財田川河川敷の桜鑑賞をメインテーマとして、初めて3月末に豊中まるみウォーキングを開催しました。

当日は182名の方がご参加くださり、町内の有志の皆さんや笠田高校野球部のご協力の下、3コースに分かれてウォーキングを楽しみました。小学校では簡単な説明を受け、新しく広い校舎を見ながら皆、感嘆の声を上げていました。河川敷の桜はまだ1分咲きくらいでしたが、天候に恵まれ、春休みの良い思い出になったと思います。

少しずつ町は変わっていきませんが、これからもウォーキングを通して豊中町の良さを見つけていきたいです。



松崎西交流イベント

4月4日 詫間

「地域のために、自分ができる範囲で何か始めたい」発起人である田尾さんのそんな熱い想いから、新しい取り組みが始まりました。

まずは地域のみなさんが集まるきっかけや時間、場所を作ろうと、来るもの拒まずの精神で「この指とまれ企画」と命名。記念すべき第一弾として、「里山でお花見会をしよう」を開催しました。

当日はあいにくの雨となり、残念ながら里山での開催は叶いませんでしたが、急遽集会場を開放して開催。集まったみなさんで温かい時間を過ごしました。

これから、自由にのんびり過ごせる地域の居場所になるように願っています。



憩いのひととき

4月22日 仁尾

第21回仁尾町老人クラブ総会が行われました。終了後、大正琴さざなみ会による大正琴の演奏がありました。日頃の練習の成果が発揮された素敵な音色と、懐かしい曲にあわせて皆さん自然に口ずさみます。続いて、歌・西山潤子さん、伴奏・山下美明さんを迎え、歌の披露がありました。大学生の時に失明された西山さんは、子育てを通して家族への想いや、伴奏協力など活動をサポートしてくれてる山下さんをはじめ、支援者への感謝の気持ちをお話されました。会場に響き渡る美声に耳を傾け、穏やかな憩いのひとときとなりました。



こすもす広場 笑顔あふれる10周年

4月10日 財田

地域住民の交流の場として親しまれている財田町のサロン「こすもす広場」がこの度、設立10周年を迎え、記念セレモニーが開催されました。スタッフの皆さんによって華やかに飾りつけられた会場は、お祝いムード一色に。式典では、星川幸雄会長と代表の小野詔子さんから、参加者とスタッフが互いに楽しみ、支えあいながら歩んできた10年。誰もが気軽に、笑顔で立ち寄れるこの大切な空間をこれからも元気で続けていきたい、と参加者への感謝とこれからの抱負が伝えられました。

また、財田こども園の園児たちがお祝いにつけ、今日のために練習をした可愛らしい手遊びや歌などを披露され、世代を超えた交流を楽しみました。その後は、みんなで食事や会話が盛り上がり、帰りには、スタッフによる手作りメッセージカードが添えられたお土産が配られました。参加者は10年の絆を再確認し、喜びと感謝に満ち溢れた1日となりました。





令和7年度 三豊市社会福祉協議会 事業報告及び決算

三豊市社会福祉協議会は、市民が住み慣れた地域でみんなが助け合い、一緒に支え合うことのできる暮らしやすい地域づくりをめざし、『くらし・こころ・みらい「豊かなまちづくり」』を基本理念に、地域の皆さま、行政、福祉関係者等と連携しつつ各事業の取り組みを進めてきました。

さらに、地域の“つながり”や“ささえ合い”が途切れることなく、お互いの暮らしを気かけ生きがいを持って暮らせるための第4期三豊市地域活動計画、通称「まるみプラン」を基に会員や関係機関・団体をはじめ、企業やNPO等多様な主体とも連携・協働しながら、地域における見守り・助け合いを推進し、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる地域社会の実現に取り組みました。

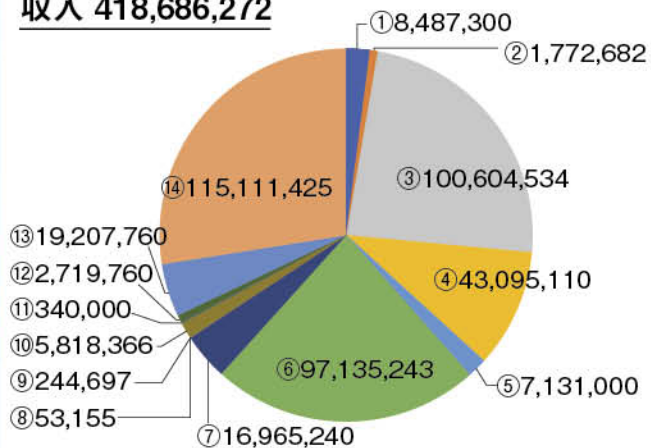
これらの事業の推進に、皆さまからお寄せいただいた一般会費8,255,300円(16,535戸)、賛助会費232,000円(35団体等)、寄附金1,772,682円(23件)は、福祉活動の推進に有効に役立てられています。あらためて心より厚くお礼申し上げます。

- 法人運営事業**
 - 理事会・評議員会等の開催
 - 地区社協への助成・活動支援
- 生活福祉資金貸付事業**
 - 資金の貸付相談事務
 - 特例貸付債権管理事務
- 生計困難者に対する相談支援事業**
 - 香川おもいやりネットワーク事業
 - 地域全体で支援する仕組みづくり
- 訪問介護事業**
 - 訪問介護、生活支援訪問事業等
- 高齢者デイサービスセンター事業**
 - 通所介護事業
- 地域福祉事業**
 - 相談事業(法律相談等)
 - こどもの居場所づくり事業
- 福祉サービス利用援助事業**
 - 福祉サービス利用援助
 - 日常的金銭管理サービス
 - 書類等預かりサービス
- 生活困窮者自立支援事業**
 - 自立相談・子どもの学習支援事業
 - 家計改善・就労準備支援事業
- 障害福祉サービス事業**
 - 居宅での介護、相談及び助言等
- 生活支援通所事業**
 - 通所型サービス A 事業
- 共同募金配分事業**
 - ボランティア活動推進事業
 - 災害対策推進事業
- 法人成年後見等事業**
 - 身上監護、財産管理
 - 市民後見人養成支援事業
- ファミリー・サポート・センター事業**
 - ファミリー・サポート・センター事業
 - 子育てホームヘルプ事業
- 移動支援事業**
 - 障がい者等の外出時の移動支援
- 老人クラブ・共同募金事業等**

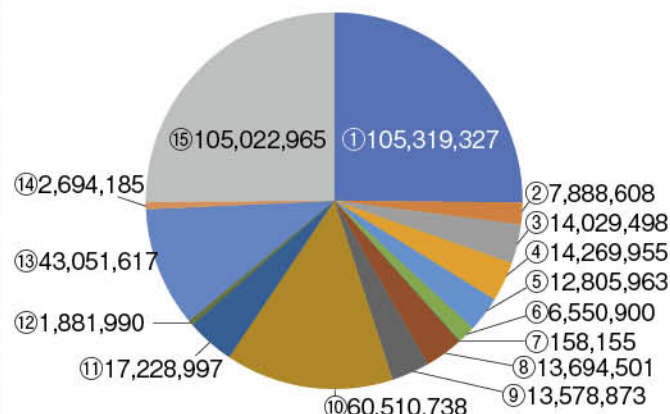
令和7年度 資金収支決算

(単位：円)

収入 418,686,272



支出 418,686,272



- ① 会費収入
- ② 寄附金収入
- ③ 経常経費補助金収入
- ④ 受託金収入
- ⑤ 事業収入
- ⑥ 介護保険事業収入
- ⑦ 障害福祉サービス等事業収入
- ⑧ 香川おもいやりネットワーク事業収入
- ⑨ 受取利息配当金収入
- ⑩ その他の収入
- ⑪ 施設整備等による収入
- ⑫ 積立資産取崩収入
- ⑬ その他の活動による収入
- ⑭ 前期末支払資金残高
- ① 法人運営事業
- ② 地域福祉事業
- ③ 共同募金配分事業
- ④ 生活福祉資金貸付事業
- ⑤ 福祉サービス利用援助事業
- ⑥ 法人成年後見等事業
- ⑦ 生計困難者に対する相談支援事業
- ⑧ 生活困窮者自立支援事業
- ⑨ ファミリー・サポート・センター事業
- ⑩ 訪問介護事業
- ⑪ 障害福祉サービス事業
- ⑫ 移動支援事業
- ⑬ 高齢者デイサービスセンター事業
- ⑭ 生活支援通所事業
- ⑮ 当期末支払資金残高

事業報告書・決算書・事業計画書・予算書は、ホームページに掲載しています。





令和8年度 三豊市社会福祉協議会 事業計画及び予算

三豊市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進することを使命とし、以下の目標・重点施策に沿って、事業を展開していきます。

● 第4期まるみプラン(三豊市地域福祉活動計画)の推進

前年度の事業実施状況を検証し、引き続き三豊市の第4期地域福祉計画と一層の連携と関連性を保ち、誰もが役割を持てる『地域共生社会』の構築、基本理念の実現に向けた取り組みと次期計画策定に向けた準備を進めます。

● 相談支援事業の強化

制度の狭間における課題や複雑多様化するニーズに対応するため、生活困窮者自立支援事業、権利擁護事業(福祉サービス利用援助事業・法人成年後見等事業)、香川おもいやりネットワーク事業を関係機関・団体等と連携し推進するとともに、様々な生活課題を抱える人に対し包括的な支援を行います。また、孤立や孤独の防止の観点から、気軽に相談できるツールを活用し、誰ひとり取り残されない、繋がりが続けられる仕組みを考えます。

● 介護保険事業等の経営検討

訪問介護や通所事業など、在宅介護を支えるサービスは、住み慣れた地域で暮らし続けるためには必要不可欠なものとなっています。しかしながら、介護報酬等だけでは維持が難しく、自主財源からの補填なくしては事業継続が困難な状態となっています。こうした状況に対し、社協は地域介護の砦であるという認識を持ち、自主サービスの拡充や島嶼部・過疎地域等での民間サービスの経営状況を踏まえた補助金の協議など、あらゆる方面からの手段を用いて持続可能なサービス形態を目指します。

● 活動財源の確保

会費や寄付金を増額するため、その財源がどのように使われているかホームページや本会広報紙「しちふく」で事業内容・事業報告等を分かりやすく情報発信する等、「活動の見せる化」を図り、地域住民・関係福祉団体、事業者等に存在意義や必要性を理解していただけるよう、役職員一丸となって取り組みます。また、自治会未加入世帯が全市的に増えていることに鑑み、啓発用チラシを作成し社協の取り組みや会費・寄附の依頼等、全戸周知を行います。一方で、引き続き市と補助金・受託金の協議を進めるとともに、国や県、民間団体等の助成を活用する等活動資金の確保に繋がるよう努めます。

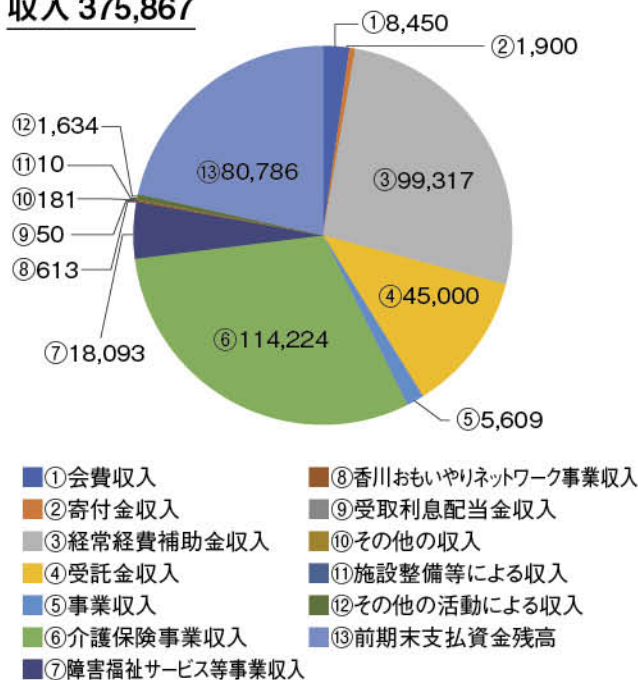
● 災害支援関係の構築

有事に備え、行政関係や自主防災組織等地域防災関係者との情報共有の場を設け、災害時におけるそれぞれの役割を確認し、平常時からのネットワークの構築を目指します。また、次世代への防災意識の向上を目指し、市内に住む学生を対象とした災害ボランティア講座を昨年に引き続き開催します。災害発災時には社協だけでなく、市内の関係機関や住民の協力を得て被災者支援に取り組めるよう、啓発活動及び災害ボランティアセンター運営訓練を行います。

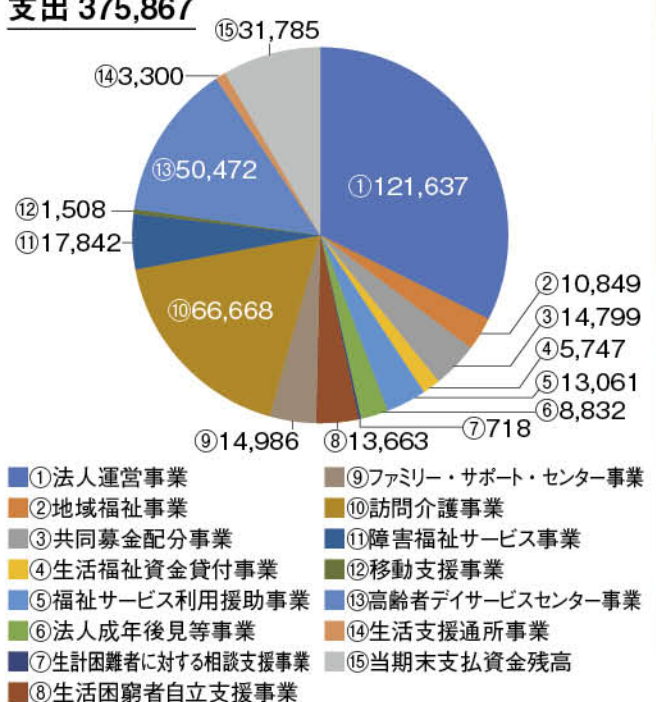
令和8年度 資金収支予算

(単位：千円)

収入 375,867



支出 375,867



各種相談日程

令和8年7月～9月

弁護士による無料法律相談(予約制)

三豊市住民が日常生活で抱える財産・人権・家族等の問題に対して、無料で弁護士による指導及び助言を得ることができる場を設けています。

三豊市社会福祉協議会にて電話予約が必要です。

予約受付 電話番号 0875-63-1014

受付開始 予約受付開始日の12時からとし、定員になり次第締め切ります。

相談月	予約受付開始日	相談日・開催場所		
7月	6月22日(月)	7日(火)財田	14日(火)高瀬	21日(火)山本
8月	7月21日(火)	4日(火)三野	12日(水)豊中	18日(火)詫間
9月	8月20日(木)	1日(火)仁尾	8日(火)財田	15日(火)高瀬

原則毎月第1・第2・第3火曜日 13時～15時30分 相談時間は1名につき30分以内

※年度内の新規相談者を優先させていただきます。

相談場所所在地

高瀬	高瀬町社会福祉センター内	三豊市高瀬町下勝間2449番地1	TEL.72-4955
山本(本所)	三豊市役所山本庁舎内	三豊市山本町辻333番地1	TEL.63-1014
三野	市民センター三野内	三豊市三野町下高瀬1978番地1	TEL.72-2800
豊中	三豊市役所豊中庁舎内	三豊市豊中町本山甲201番地1	TEL.62-1012
詫間	市民センター詫間内	三豊市詫間町詫間1338番地13	TEL.83-2460
仁尾	市民センター仁尾内	三豊市仁尾町仁尾辛34番地2	TEL.82-2042
財田	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内	三豊市財田町財田上2141番地	TEL.67-0115

※その他の法律に関する相談先

○お急ぎの相談で弁護士を紹介してもらいたいときは香川県弁護士会へお問い合わせください。

香川県弁護士会 電話：087(822)3693 住所：高松市丸の内2-22

香川県弁護士会 丸亀事務室 電話：0877(22)6713 住所：丸亀市城西町2-4-25 アット丸亀ビル4階C号室
相談料金がかかります。

○身近な法的トラブルのお問い合わせはまず法テラス(国が設立した公的な法人)へご相談ください。

法テラス・サポートダイヤル：0570-078374

法テラスの専門オペレーターが、お問い合わせ内容に応じて、法制度や相談機関・団体等を紹介します。

平日：午前9時～午後9時 土曜日：午前9時～午後5時

○その他福祉に関する相談は社会福祉協議会の本所・各支所で随時応じています。

平日：午前8時30分～午後5時15分

善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌の掲載をもって改めて厚くお礼申し上げます。

寄付にご協力おねがいします

本会の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。

なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。

令和8年2月～5月受付分 (順不同・敬称略)

高瀬町 上高瀬小学校児童会
高瀬町カラオケ同好会

三野町 三谷 千鶴子
みの元気塾

山本町 三豊光合成細菌研究会

豊中町 香川 義和

物品・食品寄付 (順不同・敬称略)

四国日清食品(株)、
ファミマフードドライブ店舗(詫間、三野町大見、豊中)、
ゆめタウン三豊店、(株)味のちぬや、
(株)ハローズ、(株)OFA、(株)松本光春商店、
(株)夢農園YATA、(株)フードテック、
個人延4件
(期間:令和8年3月から5月受付分)



食品・日用品支援等へのご協力をお願いします!

三豊市社会福祉協議会では、食べられるのに廃棄対象になってしまう食品、余っている日用品等を社協にご寄付いただき、緊急・一時的に必要な方々へのお届けを通じて、困っている方の生活の見直しや新たな生活の一步となるフードバンクなどの活動を行っています。いただいた品物は、各支援にて大切に使用させていただきます。ご協力をよろしくお願い致します。

◆ ご寄付いただきたい食品など

- ・お米(精米・玄米)
- ・缶詰(保存食品)
- ・うどん、そうめんなどの乾物
- ・インスタント食品、レトルト食品
- ・調味料等 ・飲み物
- ・菓子類
- ・日用品(ティッシュ、トイレトペーパー、洗剤など)
- ・電化製品等(稼働品のみ)

◆ ご確認いただきたい事項

- ・食品の場合、賞味期限が1ヶ月以上残っているもの
- ・未開封であるもの
- ・野菜、果物等の生鮮食品については事前にご相談ください。



みなさんの地域や会社で ふくし学習をしてみませんか？

福祉教材貸出

福祉への関心や理解を高めるための福祉教育用の教材などを貸出しています。

小中学生を対象とした学校教育だけでなく、企業や団体での研修など大人の方へも「お互いに思いやり支え合う力」を育むふくし学習をサポートしています！



- ・高齢者疑似体験セット
- ・視覚障害者体験セット
- ・アイマスク、白杖、点字盤
- ・防災教育教材 など

申込・お問い合わせ

三豊市社会福祉協議会 TEL.0875-63-1014

ふくし川柳2026 作品募集!

川柳の創作と作品を通して、社会福祉意識の啓発・向上や福祉の大切さを広く伝えるために、「ふくし川柳」を募集します。

【応募資格】三豊市在住もしくは在学・勤務先のある方

【応募期間】令和8年8月1日(土)～9月18日(金)必着

入賞すると
賞品がもらえるよ



【応募方法】

- ・社協各支所等設置の応募用紙にて郵送、FAX、持参などでご提出ください。
- ・右記の2次元コードからも応募できます



福祉について、あなたの感性を
「5・7・5」の17文字に込めてみませんか

この事業は共同募金の助成を受けて実施します

★ご応募いただきました方の個人情報、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。

No.80の答えは「災害ボランティアセンター」でした。

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。なお、落選者には通知を致しませんのでご了承ください。

●しめきり **令和8年7月31日**(当日消印有効)

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを進呈いたします。

●応募先
〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1
三豊市社会福祉協議会 「まるみちゃん福祉クイズ」係
FAX番号 0875-63-3085
Eメール e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

ハガキ・メール・FAXのいずれかの方法でご応募ください。

●答えの書き方
① 答え
「〇〇〇サポート」
② 氏名(年齢)
③ 住所・郵便番号
④ 電話番号
⑤ しちふくを読んだ感想

●あて先
三豊市山本町辻 333番地1
三豊市社会福祉協議会
「まるみちゃん
福祉クイズ係」

●問題

介護保険の申請をしていない方でも利用できる三豊市協が新たに始めた訪問介護自費サービスは何というでしょう？
(ヒント 4ページをよくご覧ください)

まるみちゃん 福祉クイズ?



こちらの2次元コードからも
応募できるよ!



社会福祉法人 **三豊市社会福祉協議会**

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 TEL.0875-63-1014 FAX.0875-63-3085

【URL】 <https://www.mitoyoshakyo.or.jp> 【Eメール】 e-mail@mitoyoshakyo.or.jp



目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン (UD) 書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。



この広報紙は、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和8年7月1日発行